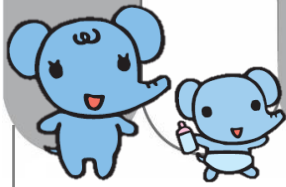




住所: 仙台市青葉区中央 2-10-24 仙台市ガス局ショールーム 3階 TEL: 022-726-6181 FAX: 022-214-5071
 利用対象: 主に乳幼児とその家族 開館時間: 9:30~17:00 (一時預かり 16:30 まで) 休館日: 月曜日、祝日の翌日および年末年始



ふあふあ3月号

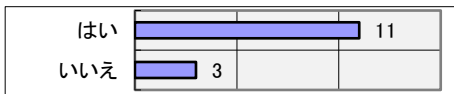


～災害時に家族を守る備え～

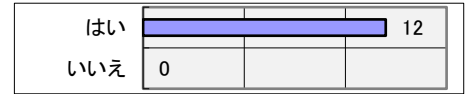
東日本大震災からまもなく14年経ちます。現在子育てをされてるママやパパの中にはあの時まだ家庭を持っていない方も少なくないのではないでしょうか。

のびすく仙台館内でご家庭の防災についてアンケートを行った結果、以下のようなお答えをいただきました。この機会に日頃の備えを見直してみてもいいかがでしょうか？

①備蓄品の用意はしていますか？



②仙台市ハザードマップを見たことはありますか？



～小さなお子さんがあるご家庭の備蓄品の例～

- 食料 (離乳食)
- 懐中電灯
- ウェットティッシュ
- おしりふき
- ラップ
- ビニール袋
- ラジオ
- 給水用タンク
- 飲料水
- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- おむつ
- ミルク
- 長靴
- スニーカー
- 乾電池
- 充電器

・その他、カイロ、ブルーシート、ロープ、軍手、使い捨て下着等必要と思われるもの。
 ・自力で約1週間生活できる備蓄を目安に。
 ・取り出しやすい場所(2、3か所)に保管。子どもの成長や季節に合わせて定期的なチェックを忘れずに。

～安全に避難するために～

赤ちゃんは目の届く前抱っこ。

荷物はリュックに入れて両手をあけるのが基本。



長袖長ズボン。底の厚い履き慣れた靴。軍手も必須。

歩ける子どもはリュックで荷物を持たせる。避難中はしっかり手をつないで。

自宅の安全が確保されないときは、避難しましょう。子連れで避難する際には、なるべく荷物を軽く持ちやすくすることが大切です。

イベント報告

1月24日(金)『乳幼児の病気とけが』のお話

講師 村田 祐二さん (小児科医)

- 子どもの病気とケガについて、その症状と対処法を伺いました。
- ・急な発熱
悪寒で震えが大きく、水分を受けつけないとかボーっとしている場合は病院を受診する。
 - ・咳が出るとき…部屋の加湿をする。
 - ・ウイルス性胃腸炎
脱水防止のため、おちょこ一杯量の水を少しずつ飲ませる。
 - ・けいれん
その状況、発熱を確認し、5分以上続いたら119番をする。
 - ・頭をぶつけた時
泣かず、何度も吐く、ぐったりしている時や、おでこ以外のところに大きなコブが出たら病院を受診する。
 - ・喉に何か詰まった時
頭を低くして背をたたき。指を入れてとろうとすると、逆に押し込んでしまうこともある。
- ☆日本小児科学会ホームページの「こどもの救急」ページに病気やケガへの対処法が詳しく掲載されています。

■ 配布しています ■

『子育てファミリーのための防災ハンドブック2021 大切な人を守るために今できること』

仙台市 防災ハザードマップ



防災ハンドブックはのびすく仙台とのびすく若林にて。防災ハザードマップは仙台市各区役所等で配架している他、仙台市ホームページからもご覧いただけます。



ラジオFM放送 「のびすくネット仙台」 3月放送予定
 3/3・10 「子育てイベント情報」 のびすく長町南
 3/17・24 「子育てイベント情報」 のびすく泉中央

のびすくは仙台市内に5館あります！

★のびすく宮城野 022-352-9813
 ★のびすく若林 022-282-1516
 ★のびすく長町南 022-399-7705
 ★のびすく泉中央 022-772-7341